

「三エース」の導入が今さら人に
聞けない疑問にも答えます！

1テーマ
5分でわかる

世界の「三エース」の基礎知識



池上 彰

定価1470円
978-4-09-37981-4
小学館

提出した共産党の塩川鉄也

衆院議員にいわせると、「全

て想定内の範囲内」だとい

官房機密費は、年間予算14

億6000万円(02年度以降、

毎年同額)のうち、約12億

円の支出が官房長官に一任

され、自民党時代には毎月

1億円ずつが引き出されて

きた。民主党に政権が移っ

て以降、月6000万円と

減額されたように見えたが、

これは河村氏が2億5000

0万円も一気に引き出した

ために、予算がそれしか残

っていないだけのこと。

麻生・鳩山両政権を合わせ

た09年度の機密費支出は、

12億1000万円とほぼ例

年通りだった。

「平野氏は今年度に入っ

て、4月に2度、5月に

1度、各1億円ずつを引き

出していますが、これも自

民党時代から続く例年通り

のやり方です。急増したの

ではなく、自民党時代に戻

っただけ」(塩川氏)

かねてより、私は官房機

密費そのものについては、

当然あってしかるべきだと

いう立場を取っている。国

益や国民のためならどのよ

うな使われ方をしてもよい

と考えている。問題は「政

治とカネ」を追及してきた

メディアの側の一部が、平

気で機密費の「毒まんじゅ

う」を食らっていたことだ

つまり、私が問題としてき

た官房機密費は、政治では

なく、畢竟メディアの問題

なのだ。よって、受け取る

側への抑止力にもなるため

30年や50年、あるいは10

0年でも構わないが、期限

付きで原則公開すべきとい

う立場を取る。

しかし、政権を引き継い

だ菅直人新首相に、真の情

報公開の問題意識は乏しい

ようだ。6月8日に行なわ

れた初の首相記者会見で、

機密費の使途について聞か

れた菅氏は「何らかのルー

ルは必要かと思うが、検討

は(官房長官の)仙谷氏に

機密費の取り扱いメモ

ここに、「報償費につい

て」と書かれた数枚の手書

きのメモがある。下部には

5月17日発売号で紹介した

機密費の配布先リストと同

じ「内閣」という印字がある

つまり、このメモはそのリ

ストと同じく、政権の引き

継ぎ時に作成された「機密

費ノート」の一部なのだ。

このメモは、89年(竹下

登内閣)宇野宗佑内閣)頃に、

当時の内閣参事官が作成し

たとされる。メモにはまず、

「1 性格」として報償費

(機密費)がこう定義づけら

れている。

「報償費は、国が国の仕事

を円滑に実施するため、そ

委ねている」と丸投げして

しまった。当の仙谷氏も、

「水清ければ魚棲まず」と

いうことわざもある」と開

き直りともとれる姿勢で、

国民の知る権利が再び蔑ろ

にされようとしている。

菅氏も仙谷氏も鳩山政権

の公約を忘れたのだろうか。

考えられる方法により、機

動的に使用される経費であ

る」

見逃せないのは、「2

報償費の額」だ。

「官房長官が取り扱う報償

費は、予算上、内閣官房と

外務省に計上されており、

形式的には外務省計上分を

内閣官房に交付する形をと

っている」

外交機密費からの「上納」

について、はっきりと記さ

れている。官房機密費の不

足を補うため、かつては年

間約20億円の外交機密費が

官房機密費に転用されてい

たが、01年に立件された外

務省の機密費流用事件以降、

ことは岡田克也外務大臣も

会見で認めている(先月、

私の質問で再確認)。

さらに入手した別の資料

には、「極秘」という判が

押されている。「報償費の

節約等」と書かれた、外交

機密費に関する内部資料だ。

01年の機密費流用事件を受

け、02年度予算からの外交

機密費予算カットの方針を

示したものである。

外交機密費に関して、「減

額 40%(22億円)」とあり、

当時、これを受けて多くの

新聞は「最大40%の外交機

密費カット」と報じた。と

ころがこの資料を見ても

と、節約・効率化によるも

のはこのうちわずか8億円

で、残りの14億円は「他の

費目への計上」として一般

予算に移し替えるだけだっ

たことが記されている。一

種の数字のトリックである。

民主党政権という外務省

といい、一度触れてしまっ

た機密費を手放すことは難

しい。またそのことを誰よ

りわかっているのが、新聞・

テレビなどの記者クラブメ

ディアのはずだ。

機密費の会計記録。
与野党議員のパー
ティ費や経別、背広代
などがずらり

10月	4	1,000,000	
11月	5	2,000,000	7,200,000
12月	10	10,000,000	10,300,000
合計			17,500,000

10月	4	1,000,000	
11月	5	2,000,000	7,200,000
12月	10	10,000,000	10,300,000
合計			17,500,000